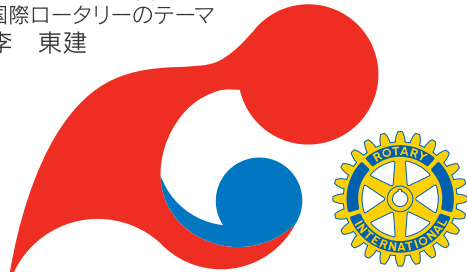


2008～2009年度
国際ロータリーのテーマ
李 東建



Make Dreams Real
夢をかたちに

会長／齋藤清藏 幹事／遠藤光一

RI第2510地区

留萌ロータリークラブ 会報

2008▶2009 WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ会長テーマ

出席と参加、親睦と奉仕の 意識を高め地域に奉仕

プログラム

- 本日
「雪のぬくもり」
まち灯り実行委員会 申橋伸幸会員
留萌商工会議所青年部副会長 武田佳彦氏
- 次週予定
－休 会－

ご夫人誕生日	9月30日	松田 宏幸
10月3日	二ノ宮恵美子	10月3日 川上 明弘
		10月3日 越野 俊興
結婚記念日	10月3日	渡部 英次
9月24日	平間 達也	10月3日 吉田 清治
9月30日	遠藤 光一	10月4日 対馬 健一

No. 2344

第12回 9月24日

出席報告

前例会

会員総数	45名
出免会員	5名
出免出席	2名
出席会員	27名
出席率	69.05%

前々会

第9回	9月3日
出席会員	34名
メイクアップ	3名
修正出席率	81.40%

例会／毎週水曜 12:15～13:15 留萌産業会館2F

会長報告

- 先週ぶるもで行なわれた健康促進夜間例会の参加、大変ご苦勞様でした。
- まち灯り実行委員会より9月20日に開催されるイベントに参加しませんかとの案内を頂きました。時間は午後4時から8時迄です。
- 臨時理事会を開催し、渡邊裕久会員から出ていた出席免除願いと留萌新聞社創刊50周年の広告について承認しました。

- 3) ガバナー月信7月号が届いておりますので本日配付いたします。
- 4) ロータリー情報集が2冊届きましたので、幹事が保管いたします。必要な方は私の方までお越し下さい。

会報受領先

- ・砂川 R C No.1882号～No.1884号
- ・羽幌 R C No.1415号～No.1417号

ゲスト

留萌千望高校	教頭	難波 繁之様
	教諭	富永 薫様
		河端 里沙様
		時吉 雄路様
		南波 美穂様

幹事報告

- 1) 滝川 R C の創立50周年記念式典の礼状を頂きました。
- 2) 南部中学校ブロック合同宿泊研修協力の礼状を頂きました。

委員会報告

社会奉仕委員会 佐藤(寛)委員長
留萌商工会議所より第41回スピードダウン旗の波運動の案内が届いております。クラブとしても毎年参加しておりますので、多数の参加をお願いします。日時は平成20年9月30日午後4時30分から5時まで、四十坊さん前です。よろしくをお願いします。

3分間情報

会員研修委員会 田中委員
Keep Your Name Clean

米山梅吉記念館の展示品の中に、写真のような名刺入れがあります。この名刺入れは、米山が三井信託株式会社（中央三井信託銀行）の社長時代にポケットマネーで作り、新入社員の入社祝いに配布したものです。信託の世界に入った若人に渡された名刺入れは、三井信託の社は「奉仕と開拓」と共に、証券マンとしての姿勢を示していた。当初、この文言はKEEP THY NAME CLEANとなっていたそうです。聖書の一節「天国にいる私たちの父よ、あなたの名前が神聖なものとしてあがめられますように」からヒントを得たものと言われております。THYという単語は、YOURの古語で邦訳は『汝の名を汚すなかれ』となっております。TVのコマーシャルで良く見かける山田養蜂場の社長もロータリアンで、米山梅吉を尊敬しており、2006年度から、新入社員の入社時にこの文字が入った名刺入れを、全員に手渡しております。

<http://yoneyama-umekichi.jp/>

(米山梅吉記念館 館報 No11. No12. より)



ニコニコBOX

・ふるもでの健康促進夜間例会に参加ご苦労様でした 少し良いことがありました

齋藤会長

・西谷商事の事業所であるバーJanJanが3周年を迎えました

西谷(英)会員

・娘のピアノコンサート無事終了しました ご協力ありがとうございました

越野会員

・12日十一会の長谷川岳氏の記念講演にロータリーの会員さんにも参加いただきありがとうございました

久木会員

・1万円もらって嬉しかったのでその一部をBOXします

関野会員

前回 286,000円

今回 15,000円

累計 301,000円

プログラム

「新世代のための月間」にちなんで

=私たちの課題研究=

「鯨そぼろ」

留萌千望高校 河端 里沙 様

今まで先輩が残してきた功績を受け継ぎ、なにか1つでも留萌のためになることをしていきたいと思った事と、留萌の特産品で栄養も豊富な鯨を使ったそぼろを留萌はじめ様々な地域に広めたいと思い、私たちはこの課題に取り組みました。今までの取組みとしては、鯨そぼろの改良した形態の試作品を作り、鯨そぼろを商品化してくださった井原水産さんへのパッケージと商品名の提供をし、鯨そぼろを使ったレシピを考案、鯨そぼろを広めるため給食センターさんへの協力をお願いしに行ったりしてました。現在はさらに、鯨そぼろを広めるために地域の企業さんへの協力依頼の準備、知的財産権取得のため、私たち自身の知識を増やすための勉強や、知的財産権について調べものなどをしていきます。

私たちの最終的な目標としては、鯨そぼろをもとに、知的財産権を取得し、地域の方々や他



の地域の方々に鯀そぼろと留萌を知ってもらう事にあります。今はまだ遠い道のりですが私達の努力しただけでは叶う目標だと思っておりますので、努力していきたいです。

ここで鯀そぼろについてお話しいたします。鯀そぼろの特徴は、時間をかけゆっくりじっくり煮込んでいるのでカルシウムが豊富です。歴代の先輩たちのものに改良を加え、今回商品化させていただきました。歴代の先輩達との作り方の違いは、先輩たちは圧力鍋の圧力を使っていたのですが、私達の作り方は圧力鍋の圧力を使わず、長時間水分を多くし煮込む事で、圧力鍋の圧力を使っていた時と同じような柔らかさをだしました。時間は1～2時間程度の差が出ます。なぜ、圧力釜の圧力を使わなかったと申しますと、井原水産さんに圧力鍋が無かった時のことを考え、圧力を使いませんでした。詳しい作り方は別紙を参照して下さい。

もともとこの商品の名前は、鯀そぼろではなく、にしんフレークという名前でした。では何故鯀そぼろという名前に変更したかと申しますと、商品提供者の井原水産さんに同じ名前の商品があったので、商品化するにあたりにしんフレークから鯀そぼろという名前に致しました。この商品が地域の皆様に愛されるものになればと思っています。以上私達の課題研究についてお話しいたしました。ありがとうございました。

中国語・英語・日本語併記の留萌タウンガイド 愛称「你好！留萌」企画制作

留萌千望高校 時吉 雄路様

私たちがこのテーマを考えたのは、ふるさと留萌のPRと活性化であり、中国人研修生への生活をサポートする情報の提供と、次に訪れる

中国人研修生への事前の情報提供等です。また留萌管内のイメージアップと将来中国からのリピーターアップも目標としております。近年留萌市と経済交流が図られている中華人民共和国ブドウ市、インコウ市との国際交流の更なる活性化も目指しております。

ターゲットは留萌管内在住の中国人研修生の約100名の皆様で、中国語圏や英語圏等からのツーリストやビジネスパーソンにも狙いを定めています。このタウンガイドは留萌市の観光案内関連団体事業所、貿易関連企業、姉妹提携都市官公庁などに設置を依頼する予定です。このタウンガイドのコンセプトは、中国から留萌にお越しいただく方の立場に配慮した、コンパクトかつコンビニエンスなもので、サイズはシングルポール・チャンギ空港、フランス・ミュージアムバスで採用されている折りたたみ式コンパクトサイズで製作しようと思っています。

掲載内容は中国語、英語、日本語併記で、外国の方に便利な情報や留萌市の特産物・観光スポット・プレイスポット・イベントなど、また留萌中心部の飲食店や生活情報なども掲載予定です。これらの事は、中国人研修生の皆様からヒアリング調査をして決定します。

これらの企画制作の活動計画は、4月～5月にかけて研究課題についてのテーマの選定に始まり、年間計画書の作成、企画書を作成を行いました。6月に入り、留萌市役所にて関係団体への協力依頼プレゼンテーションを行い、各団体よりご指導ご助言をいただき、またノウハウも教えて頂きました。その後各種調査研究、本格的リサーチを開始し、中国語の勉強もいたしました。7月には、中国研修生へのヒアリング・インタビュー調査をし、8月にはその調査



第11回 9月17日(水) 天候/晴

の分析、編集方針の決定をし、掲載事項のリストアップに掛りました。9月編集製作開始、現在ヤフーエキサイト翻訳を使用し、中国語・英語の翻訳作業をしております。

本日留萌ロータリークラブの皆様の前で、研究発表を致しましたが、今後の計画は10月に中国人研修生及び英語ネイティブスピーカーの校正をいただき、関係団体への設置依頼活動プロモーションを起こします。11月に「你好・留萌」完成後、関係団体に設置。12月に結果をもとに校内発表用プレゼンテーションを作成、1月20日に本校情報ビジネス科課題研究発表会が開催されますのでがんばろうと思います。ちなみにその上位2チームにえらばれると1月24日の全校課題研究発表会での発表となります。

このタウンガイドの目指すゴールは私たちのふるさと留萌のPRと活性化です。

私達がこの課題研究で学んだ事は、私たちの企画制作にて出会った方々を通して、社会人としてのあるべき姿、またはふるさと留萌に対する熱い情熱を学ぶ事が出来ました。中国人研修生からのアドバイスなどで、日本という国がいかに恵まれているか、また高校生にとっていかに勉強が重要かという事も学ぶことが出来ました。またこの活動を通して私達のふるさと留萌の良い点、悪い点も含めて再発見致しました。最後にこの活動により、確かな実績を作ることによって留萌の活性化に結びつくのだという事を強く知らされました。

「もち米パスタ麺」もちり米パスタ

留萌千望高校 南波 美穂 様

課題研究の授業の中で、本校の生き残りとして地元の活性化を図るために、何か出来る事がないかと考え、地元企業との協力した新しい商品開発をするという事に至りました。

留萌管内産のもち米を使用し、本校で試作・試食・アンケートを行なった後、地元の製麺会社に協力を依頼し開発しました。また地元飲食店(ハワイアンカフェ・ルアウ)にもち米パスタ麺を使用したメニューを作成していただきました。さらに市内スーパー(中央スーパー、ル



ピナス)でも販売しております。

ビジネスの新規性として、パスタ麺にもち米を使用し、もちもち感のあるパスタの商品化は画期的(地元の製麺会社の話)であり、また地元のものを使うことにより、地域の特徴を生かした商品開発ができました。また、札幌で行なわれた産業教育フェアのビジネスアイデアコンテストに出場(365企画)し、みごとに最優秀賞を頂きました。

アイデアを成功に導く戦略として、留萌のスーパーに協力を依頼し、もち米パスタ麺を販売してもらう事が出来ました。また、留萌の空き店舗を利用した販売会を開催したり、協力していただいた企業の各店舗用のポスターを作製し、広告活動を積極的に行ないました。

今後の展開として、これからは地元だけでなく、全国展開を視野に入れた活動を行なっていきたいと思っています。そのための第一歩として東京で行なわれる企業を対象とした販売会に参加したいと考えております。また商標登録についても考えていきたいと考えております。